

第2回さぬき市障害者計画及びさぬき市障害福祉計画策定委員会 会議録

平成27年1月28日（水）午前9時30分、第2回さぬき市障害者計画及びさぬき市障害福祉計画策定委員会を長尾支所302会議室に招集した。

1 出席委員は、次のとおりである。

委員長 岡村 隆次（さぬき市身体障害者団体連合会）
副委員長 眞子 佳寿代（障害者就労支援施設）
松原 正子（さぬき市手をつなぐ育成会）
井原 理太郎（さぬき市曙会）
和泉 可奈（障害者生活支援センター ましみず）
六車 初江（生活支援センター のぞみ）
三宅 加奈子（地域活動支援センター クリマ）
蓮澤 一真（障害者支援施設 真清水荘）
岡 慎也（障害者支援施設 のぞみ園）
松本 建男（香川県立東部養護学校）
前田 光敏（香川県東讃保健福祉事務所）
川田 一哉（さぬき公共職業安定所）

2 欠席委員は、次のとおりである。

植村 久美子（障害者就業・生活支援センター 共生）

3 傍聴者数は、次のとおりである。

0名

4 会議職務のため会議に出席した者は、次のとおりである。

事務局 富田 久仁
蓮井 敏彦
久森 健司

5 議事日程は、次のとおりである。

- (1) 障害者計画・障害福祉計画（素案）について
- (2) その他

6 会議の経過は、次のとおりである。

事務局 定刻が参りましたので、ただ今より、第2回さぬき市障害者計画及びさぬき市障害福祉計画策定委員会を開催いたします。次第に沿って会を進めていきますので、まず、始めに岡村委員長、挨拶の程、よろしく申し上げます。

委員長 それでは、第2回策定委員会を開催いたします。本日は、計画の素案の内容について、委員の皆様より意見をいただきたいと思いますので、早速ですが、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 本会の進め方ですが、まず、素案の説明をさせていただき、その後、誤字・脱字の指摘、表現の修正の指摘、素案の削除・追加の指摘という流れで、小さな指摘から大きな指摘ということで進めていただければと思います。

(計画の素案について説明)

アンケート調査につきましては、前回の策定委員会で、市内の事業者のみならず、実績のある事業所すべてを対象とすることとなりましたので、過去2年間の県内外を問わず、実績のある事業所にアンケートをお願いしました。調査対象者数は、103事業所となり、そのうち、66事業所から回答をいただきました。障害者団体につきましては、3団体すべてから回答をいただきましたので、回収率は、65.1%となっております。事業所、団体からの回答につきましては、事前に読んでいただけたと思いますが、非常に熱心に回答いただき、我々、市職員も大変、勉強になりました。本当に感謝したいと思います。

委員 (誤字・脱字の指摘)

事務局 ありがとうございます。さぬき市におきましては、財政が厳しい関係上、計画の作成については、業者への委託ではなく、職員による計画作成であったため、確認はしたつもりでしたが、誤字・脱字が多数あり、ご指摘いただきありがとうございます。

委員長 他にありませんか？ では、次に表現等で修正すべきところについて、意見を伺いたいと思います。

委員 障害者の状況で、「その要因として女性の高齢出産や現代社会における様々なストレスなどが考えられます。」とありますが、「女性の高齢出産」や「ストレス」といった要因を断定的に記載していますが、それは断定できないと思いますので、削除もしくは表現を変えた方が良いと思います。

事務局 分かりました。

委員長 他にありませんか？

委員 障害者の認定基準のあり方と今後の課題で、「出生前診断」について記載されていますが、高齢出産の方やダウン症などをお持ちの方のご家族が見た際、どう思われるか。いろいろな意見があると思いますので、計画に載せるべきかどうか。

事務局 この項目については、平成26年6月に出生前診断について報道がなされたので、昨今の状況という意味合いもあり、素案に掲載しましたが、見る人によって捉え方が異なり、いろいろな意見があるということを考えますと、出生前診断の項目だけではなく、エイズや精神障害者の認定方法、刑の一部の執行猶予制度についても、同様の事が言えます。

委員 以前、さぬき市においても、エイズ患者の相談等を受けたことがありますが、現状の報告数のみではなく、さぬき市としての受け入れ体制等についての記載が

あればと思いました。

事務局 確かに、ここで記載しております今後の課題については、市のみならず、国全体が抱えている課題であり、市の計画に掲載することに、そぐわないという委員の方もいらっしゃると思います。

では、この今後の課題について、①掲載しない方が良い。②掲載する部分と掲載しない部分を検討する。③掲載する方が良い。というのを委員の皆様にお聞きしたい。

各委員 (賛否両論の意見)

- ・出生前診断の報道や香川県の新規H I V感染者数が上位5位であるなど、知らない情報も多数あるかと思しますので、参考資料として掲載する方が良い。
- ・市の課題というより、国の課題であるため、市の計画に記載しない方が良い。
- ・参考資料として掲載した方が良い。
- ・この課題を読んで、不愉快になる方など、見る人によって受取り方が違うので、削除した方が良い。

富田課長 この部分については、見る人によって、意見が分かれるところであり、ご指摘のように市のみならず、国全体で考えていく課題であります。本日、素案とともに、厚生労働省などが公表している様々な資料をお示ししておりますが、日本の社会保障全体、日本全体が抱えている大きな課題であると言えます。これにつきましては、策定委員会の皆様にご覧いただくための参考資料と位置付けさせていただきます、市の計画からは除く形にしたいと思っております。

事務局 では、削除する形で。

委員長 他にありませんか？

委員 アンケートで、手をつなぐ育成会の内容を一部変えたいと思しますので、それについては事務局と個別に相談させていただきたいと思しますので、よろしくお願い致します。

委員長 分かりました。他にありませんか？ 無いようですので、事務局、議事では次に「その他」となっていますが、何かありますか？

事務局 今後の予定についてお知らせいたします。本日、ご指摘いただいた部分を修正し、パブリックコメントを2月初旬から中旬まで2週間実施します。

前回の委員会で、パブリックコメントを実施後、意見があれば第3回策定委員会を開催するとご説明しました。しかし、提出された意見がどんなものでも、一概に委員会を開催するというのではなく、出来ましたら、事前に委員長と副委員長に提出された意見を見ていただき、委員会を開催するかどうかを、委員長と副委員長にご相談させていただいた上で開催の有無を決定したいのですが、いかがでしょうか？ よろしいでしょうか？

委員 はい。(同意)

事務局 では、パブリックコメントで提出された意見を、委員長と副委員長にご相談させていただいて、次回開催を決めたいと思います。また、委員の皆様、お忙しい方が多いので、次回の日程を仮に決めておきたいと思います。施設予約の関係で、平成27年3月4日(水)午前中でいかがでしょうか？

委員 はい。(異論なし)

事務局 開催の有無については、文書でお知らせしますので、よろしくお願ひします。本日はありがとうございました。

委員長 本日は、早朝から策定委員会にご出席いただき、ありがとうございました。本日は、これで終了といたします。お疲れ様でした。

閉会 午前11時00分